



—東北生産性本部—

第156回理事会を開催



平成25年12月4日(水) 仙台商工会議所4階第3会議室に於いて、役員44名中、本人出席(代理を含む)17名、委任出席25名の中で第156回理事会を開催いたしました。

会議の冒頭、齋藤会長から以下の挨拶がありました。

上期収支決算は、予算3,835千円から決算2,111千円と予算比1,724千円減となりましたが、下期はカイゼンセミナー等の挽回策を実施し年度予算△414千円に対し見込み△645千円と赤字幅を縮小するよう努力したい。

当本部の病院関係者への新たな活動として病院経営の生産性向上の実例を経営品質フォーラムとして開催・紹介した結果、県内の市民病院へ生産性向上に寄与する研修会を開催したとの報告がありました。

次年度の新たな活動としては、2月21日(金)に開催予定の『SPRINGシンポジウム in 東北』の機会を捉え「サービス産業」とりわけ観光産業をターゲットとして生産性向上への支援活動をしたいと考えていると述べました。

最後に政府の骨太方針でも示されていますが、グローバル競争に勝つためには人材への投資が必要であり、当本部として生産性向上に資する活動により地域に貢献したいと考えていることから、今後の更なるご協力ならびにご支援を呼びかけました。

本理事会での審議内容は下記のとおりであります。(要旨のみ記載)

1. 第1号議案『平成25年度上半期事業報告について』及び第2号議案『平成25年度上半期収支決算について』山岸専務理事より提案説明し、審議の結果、提案通り満場一致で承認された。

■平成25年度収支予想：当初予算▲414千円⇒▲645千円程度

2. 第3号議案『SPRINGシンポジウムin東北』及び第4号議案『2014年新年労使交流会』について山岸専務理事より、提案説明し、審議の結果、提案通り満場一致で承認された。

■「SPRINGシンポジウムin東北」開催日程

東北における観光産業を中心としたサービス産業の活性化に向けた取組みの方向性やビジネスの可能性について考えるためのもの。参加費無料。

2014年2月21日(金) 13:30~16:30 江陽グランドホテル

■「2014年新年労使交流会」開催日程

2014年1月28日(火) 15:30~新春講演会 17:00~賀詞交歓会

<第36回仙台シンポジウムの今後の予定>

例会(開催日)	テーマ	講師
2月18日 14:00~15:30	「日本経済と世界の経済情勢」 安倍政権とオバマ政権の経済政策	(株)双日総合研究所 吉崎 達彦 氏

*会場は仙台商工会議所会館7階大会議室です。各例会に参加ご希望の方は、東北生産性本部(Tel 022-261-0411)までご連絡下さい。

第一義 ~国を守る~

小職の全くの私見ですが、時の政権が領土に関心がないということを露呈し、その後中国の漁船が領海を侵犯し海上保安庁の巡視船に体当たりするという前代未聞の事件がおきその船長を釈放してしまいました。これで民主党政権は領土を守る意思がないと判断した中国は尖閣諸島の領有を宣言して領海侵犯を繰り返し、ロシアのプーチン大統領は日本の領土である国後島にロシアの首長として初めて足を踏み入れました。これはソ連時代にもなかったことです。さらにそれを見て韓国の李明博大統領は竹島に初上陸しました。因みに現在の朴槿恵大統領は2005年にハンナラ党代表として韓国軍のヘリで竹島に上陸しています。中国の船長を釈放したという判断ミスにより、領土問題は急速に隣国に圧されている状態です。現政権には毅然とした対応を期待したい。(記S・Y)